

平成25年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際連合プロジェクト・サービス機関拠出金（任意拠出金）		担当部局	国際協力局		作成責任者	
事業開始・終了（予定）年度	平成24年度開始		担当課室	国別開発協力第三課		課長 貴島 善子	
会計区分	一般会計		政策・施策名	VII-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献			
根拠法令（具体的な条項も記載）	外務省設置法第4条第3号		関係する計画、通知等				
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	スーダン国境付近及びアビエの情勢悪化を受け、上ナイル州に流入した10万人以上のスーダン難民の人道状況は危機的であるが、同地域の劣悪なインフラ状況が人道支援を困難にしており、同地への道路整備が喫緊の課題となっており、本事業は緊急人道支援向上に直結するもの。						
事業概要（5行程度以内。別添可）	人道支援物資及び用意員の輸送の要路である上ナイル州ブンジからメルト間の道路整備（約160km）を行うもの。同道路整備により、上ナイル州のスーダン難民10万人以上の人道支援状況に大きく寄与することが見込まれる。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	当初予算			—			
	補正予算			527			
	繰越し等			—			
	計			527			
	執行額			527			
執行率（%）			100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値（年度）
	【成果目標】 難民への支援物資の陸路輸送支援		成果実績 1)月次 MT 2)人			実施中	
	【成果実績】 1) 難民キャンプにおける支援物資陸路調達量 2) 被益者数		達成度 %				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	【活動指標】 補修された道路の距離		活動実績 (当初見込み)	km	()	()	161.1km
単位当たりコスト			算出根拠				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検					
国 費 必 要 投 入 性 の	項目		評価	評価に関する説明	
	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		<input type="radio"/>	UNOPSは、国連機関やドナー国などの委託を受け、様々な分野にわたる開発プロジェクト、借款・融資プロジェクトの管理・運営を専門に行っている。当該事業地域は難民流入が続き、国際社会の関心が高まっている。しかし治安が不安定なためJICA等のプロジェクトで支援は困難である。脆弱な状態に置かれている難民支援のため、UNOPSを通じて我が国が同地域における物資輸送のための支援を行うニーズは大きい。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		<input type="radio"/>		
事業 の 効 率 性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		<input type="radio"/>		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		<input type="radio"/>		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		<input type="radio"/>		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		<input type="radio"/>		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		<input type="radio"/>		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		<input type="radio"/>		
事業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果のあるいは低コストで実施できているか。		<input type="radio"/>	同地域における治安状況は不安定であり、JICA等の日本の機関がプロジェクトを実施することは不可能。UNOPSは過去5年に渡り南スーダンにて緊急インフラ整備事業を運営してきた実績があり、同地域で活動する他の国連機関とも効率的に役割分担しつつ、具体的な成果目標を設定し、効果的・効率的に実施している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		<input type="radio"/>		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		<input type="radio"/>		
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点 検 結果	UNOPSは南スーダンにて緊急インフラ整備事業を運営してきた実績があり、同地域で活動する他の国連機関とも役割分担しつつ、効果的・効率的な実施に努めている。				
	外部有識者の所見				
行政事業レビュー推進チームの所見					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年
					-